

全国高校簿記コンクール20日出場

勉強の成果出し切る

津山商高 松本さん



全国高校簿記コンクールに出場する松本さん

津山商高(津山市山北)の地域ビジネス科3年松本捺弥さん(18)が、20日に東京である「全国高校簿記コンクール」の個人戦に出場する。同高からは8年ぶりの快挙で「勉強の成果を出し切る」と本番での好成績を期している。

松本さんは、県内9校35人が臨んだ県高校商業実務競技大会(6月7日・岡山市)簿記の部・個人で上位入賞。玉野商業高の生徒とともに2枠の全国切符をつかんだ。「暗記ではなく、考えて答えを出すのが簿記の魅力」と松本さん。美術部に所属する傍ら、簿記部顧問の岩谷美恵子教諭から県大会

参加を勧められ、2月下旬から準備を本格化させた。解答の「訂正」方法も含め答案用紙の

見た目も採点対象となる県大会。解答を急ぐあまり、字が乱れることのないよう丁寧に速く書く練習にも取り組んだという。

全国商業高等学校協会(東京)によると、全国大会には例年、各校の精鋭約380人が出場。現在、過去の問題集を解くなど1日約4時間の「特訓」を重ねている松本さんは「津商の代表として全力を尽くし、後悔のない大会にしたい」と強い決意を胸に大舞台に挑む。

(竹久祐樹)